

令和5年度  
第2期南大東村人口ビジョン・総合戦略  
政策評価シート  
【計画1年目】

# 目次

担当課

ページ

<b>基本目標 1 地域の強み・特色を活かした「稼ぐ産業」の開拓</b>		
<b>基本方向 (1) 農業の推進による地場産業の振興</b>	<b>産業課</b>	<b>1 P</b>
①農業の可能性拡大	産業課	2 P
②就農者に対する支援の実施	産業課	2 P
<b>基本方向 (2) 海に囲まれた本村の特性を活かした漁業の振興</b>	<b>産業課</b>	<b>3 P</b>
①漁業の振興に向けた環境づくり・事業展開の推進	産業課	4 P
②漁業就業者等の育成	産業課	4 P
<b>基本方向 (3) 活気ある観光業・商工業等の振興</b>	<b>産業課</b>	<b>5 P</b>
①交流人口の増加に繋がる滞在型観光の推進	産業課	6 P
②商工業の振興	産業課	6 P
<b>基本目標 2 戻りたい・住みたい・応援したいと感じさせる「島の魅力」の開拓</b>		
<b>基本方向 (1) 移住・定住に向けた取組みの推進</b>	<b>総務課</b>	<b>7 P</b>
①移住に向けた情報発信・体験居住の推進	総務課	8 P
②移住・定住のための住宅等の整備	土木課	8 P
<b>基本方向 (2) 安心と安らぎに満ちた地域社会づくり</b>	<b>福祉民生課</b>	<b>9 P</b>
①地域医療の充実及び保健サービスの提供強化	福祉民生課	10 P
②地域住民による各種交流会等の充実	福祉民生課	10 P
<b>基本目標 3 若い世代の希望の実現に向けた「結婚・出産・子育て支援」の開拓</b>		
<b>基本方向 (1) 妊娠・出産・育児に関する支援</b>	<b>福祉民生課</b>	<b>11 P</b>
①出会いから結婚・出産・育児までを支援する仕組みの実施	福祉民生課	12 P
②子育て期の経済的な負担軽減	福祉民生課	12 P
③多様な保育等の受け皿整備	福祉民生課	12 P
<b>基本方向 (2) 生きる力を育む教育環境の整備</b>	<b>教育委員会</b>	<b>13 P</b>
①村ぐるみによる教育力の向上	教育委員会	14 P
②15の春を支える取組みの充実	教育委員会	14 P

## 基本目標1

---

### 地域の強み・特色を活かした 「稼ぐ産業」の開拓

- 基本方向（1） 農業の推進による地場産業の振興
- 基本方向（2） 海に囲まれた本村の特性を活かした漁業の振興
- 基本方向（3） 活気ある観光業・商工業等の振興

令和5年度実績

本資料

基本目標1

地域の強み・特色を活かした「稼ぐ産業」の開拓

基本方向・具体的な取組み

基本方向	(1) 農業の推進による地場産業の振興	評価基準 A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている
具体的な取組み	①農業の可能性拡大 ②就農者に対する支援の実施	

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
さとうきび生産量(t)	目標		-	-	-	-	76,545
	実績	81,968	70,869				
	達成度	-	92.6%				
	目標						
	実績						
	達成度						
	目標						
	実績						
	達成度						

行政内部による評価検証（1次評価）

・さとうきび生産量は目標76,545t(R9)に対して実績は70,869t、達成度92.6%とほぼ計画通りに進んでいる。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証（2次評価）

- ・「スマート農業の推進」については未実施であるが、過年度に他団体が主体となって実証試験を実施しており、村の独自取組みが未着手であることが報告された。
- ・今後は、他団体による実証結果を踏まえ、村としての推進体制や支援方針を整理し、スマート農業導入に向けた具体的な工程を検討する必要がある。
- ・総じて、農業振興の方向性は妥当であり、引き続き生産基盤の強化を推進していくことが重要である。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・スマート農業の導入については、他団体の実証試験結果を参考に、令和6年度以降、村独自の推進体制と支援内容を検討する。
- ・さとうきびの安定生産に向け、機械化（IT化）・共同作業の効率化を推進し、農家負担の軽減を図る。

令和5年度実績

補助資料

基本目標1	
地域の強み・特色を活かした「稼ぐ産業」の開拓	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	(1) 農業の推進による地場産業の振興
具体的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 農業の可能性拡大</li> <li>② 就農者に対する支援の実施</li> </ul>
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
① 農業の可能性拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堆肥導入について、危険木チップ、製糖工場副産物、自然池水草除去等島内産資材を活用し、県外優良堆肥生産工場の施工技術を導入し堆肥製造試験を実施済み。</li> <li>・さとうきび優良品種について、沖縄県種苗センターによる品種選抜による優良品種を関係機関と協議を行ない、毎年春植、夏植苗を導入を継続実施済み。</li> <li>・農業用水確保の貯水池建設は土地改良整備事業の水需給計画に沿った建設を実施済み。</li> <li>・農業用水貯水池、自然池の塩濃度等水質に関し作物への影響を調査を年間通して行い、特に干ばつ時期には塩分濃度の上昇があり注意喚起を行うなど塩分濃度の管理に努めた。</li> <li>・環境負荷低減として病害虫防除方法にフェロモンチューブによる交信攪乱を島内一円で実施済み。</li> <li>・スマート農業の推進は未実施。</li> <li>・南大東村農漁村生活研究会が主体となって、毎月1回開催されている「ゆいまーる市」において、地元の野菜等を活用した惣菜の販売(PR)が行えるよう、場所の提供(ハッピーグリーンマーケットや加工所)などの支援を実施済み。</li> </ul>
就農者に対する支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人1社に対し新たに認定農業者としての育成支援を実施済み。</li> <li>・法人1社に対して農業機械導入支援を実施、組織運営の効率化と生産力の向上を図った。</li> <li>・中学生に対する職場体験等を通じた後継者の育成についての具体的な取り組みは未実施。</li> </ul>

令和5年度実績

本資料

基本目標1							
地域の強み・特色を活かした「稼ぐ産業」の開拓							
基本方向・具体的な取組み							
基本方向	(2) 海に囲まれた本村の特性を活かした漁業の振興						評価基準
具体的な取組み	①漁業の振興に向けた環境づくり・事業展開の推進 ②漁業就業者等の育成						A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている
目標指標							
指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
漁獲量(t)	目標		-	-	-	-	150
	実績	116	113				
	達成度	-	75.3%				
水産加工品売上(千円)	目標		-	-	-	-	3,600
	実績	1,413	4,154				
	達成度	-	115.3%				

行政内部による評価検証（1次評価）

- ・漁獲量は目標150t(R9)に対し実績113t、達成度75.3%とほぼ計画通りに進んでいる。
- ・水産加工品売上は目標3,600千円(R9)に対し実績4,154千円、達成度115.3%と計画を上回った。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証（2次評価）

- ・総じて、取組み全体は初年度は計画通り進捗しており、観光との連携による地域振興が今後さらに期待される。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・観光振興基本計画、実施計画の策定過程において、水産業との連携事業を位置づけ、体験型漁業や遊漁船ツアーなどの観光資源化を検討する。

令和5年度実績

補助資料

基本目標1	
地域の強み・特色を活かした「稼ぐ産業」の開拓	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	(2)海に囲まれた本村の特性を活かした漁業の振興
具体的な取組み	①漁業の振興に向けた環境づくり・事業展開の推進 ②漁業就業者等の育成
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
①漁業の振興に向けた環境づくり・事業展開の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄県漁港漁場課との意見交換を行ない、漁業組合意見等を交え漁業従事者の漁港利用利便性の要望要請を実施済み。</li> <li>・観光推進協議会等と連携を図った漁業体験メニューや遊漁船ツアーの充実促進はともに未実施。</li> </ul>
②漁業就業者等の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漁家の経営の安定化を目的とした漁業振興のための体制強化への取り組みは未実施。(水産振興計画策定中)</li> <li>・中学生を対象とした漁業体験は漁業組合の協力により毎年継続実施。</li> <li>・担い手漁業者の育成、知識経営向上等の取り組みは未実施。</li> </ul>

令和5年度実績

本資料

基本目標1

地域の強み・特色を活かした「稼ぐ産業」の開拓

基本方向・具体的な取組み

基本方向	(3) 活気ある観光業・商工業等の振興	評価基準 A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている
具体的な取組み	①交流人口の増加に繋がる滞在型観光の推進 ②商工業の振興	

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
テリハボクオイル「TERIHA」関連販売額(千円)	目標		-	-	-	-	10,000
	実績	9,000	4,691				
	達成度	-	46.9%				
観光客の増加(人)	目標		-	-	-	-	5,000
	実績	4,000	4,280				
	達成度	-	85.6%				
新たに開発された加工品の数(種類)	目標		-	-	-	-	5
	実績	3	3				
	達成度	-	60.0%				

行政内部による評価検証(1次評価)

- ・テリハボクオイル「TERIHA」関連販売額は目標10,000千円(R9)に対し、実績は4,691千円、達成度は46.9%と計画は遅れている。
- ・観光客の増加は目標5,000人(R9)に対し、実績は4,280人、達成度は85.6%とほぼ計画どおりに進んでいる。
- ・新たに開発された加工品の数は目標5種類(R9)に対し、実績は3種類、達成度は60.0%と遅れている。

総合評価

C … 遅れている

協議会による評価検証(2次評価)

- ・商工業・観光業の分野では、テリハボクオイル「TERIHA」関連商品の販売額が目標10,000千円に対し実績4,691千円、達成度46.9%と計画に遅れが見られた。
- ・委員からは、過去に人気を博したゴンドラ体験の復活を求める意見が出された。
- ・総じて、観光誘客や地域資源の活用において前進がみられる一方、産業振興における販売戦略や観光体験メニューの安全・法令面の整理等、今後の検討課題が残る。

総合評価

C … 遅れている

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・ゴンドラ体験等の観光資源については、安全性及び法的整合性の確保を前提とし、県や国等の関係機関と協議しながら、代替体験メニューの創出を検討する。

令和5年度実績

補助資料

基本目標1	
地域の強み・特色を活かした「稼ぐ産業」の開拓	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	(3) 活気ある観光業・商工業等の振興
具体的な取組み	① 交流人口の増加に繋がる滞在型観光の推進 ② 商工業の振興
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
① 交流人口の増加に繋がる滞在型観光の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源として、ふるさと文化センター、島まるごと館での提供している。また、観光の起爆剤としてシュガートレインが有効視されていますが、事業化へのハードルが高く検討中に止まっている。</li> <li>・「島まるごとミュージアム」構想を踏まえた観光の振興については、沖縄振興交付金を活用し、文化・ビクターセンターにおける展示計画、資料のデジタル化、観光活用に向けた整備・改善案の策定を実施した。</li> <li>・観光振興計画の策定は未完了。(策定中)</li> <li>・離島観光、交流促進事業「島あっちい」によるブランディングの充実を図った。</li> <li>・新たな観光ルートの開発は未実施。</li> <li>・観光に資する航空運賃補助については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、観光客誘致事業(GOTO南大東島)を実施済み。</li> <li>・さとうきびの機械化農業の視察ツアー(1月～3月)は未実施。</li> </ul>
② 商工業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラム酒以外のさとうきびを活用した付加価値の高い加工品の開発は未着手。</li> <li>・農漁村生活研究会や民間企業と連携を図った販路拡大は未実施。</li> <li>・「TERIHAオイル」は島の特産品として島内商店販売、機内誌等での紹介、推進実施済み。</li> <li>・ふるさと納税制度を活用した特産品等の販路拡大は未実施。</li> <li>・商工会による中小企業へ起業、創業に対する支援を実施済み。</li> </ul>

## 基本目標2

---

### 戻りたい・住みたい・応援したいと感じさせる 「島の魅力」の開拓

基本方向（1） 移住・定住に向けた取組みの推進

基本方向（2） 安心と安らぎに満ちた地域社会づくり

令和5年度実績

本資料

基本目標2							
戻りたい・住みたい・応援したいと感じさせる「島の魅力」の開拓							
基本方向・具体的な取組み							
基本方向	(1) 移住・定住に向けた取組みの推進						評価基準
具体的な取組み	① 移住に向けた情報発信・体験居住の推進 ② 移住・定住のための住宅等の整備						A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている
目標指標							
指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
村営住宅の管理戸数(戸) ※村営住宅は84戸だが、その他(特殊資格者用など)の住宅を整備	目標		-	-	-	-	96
	実績	96	96				
	達成度	-	100.0%				

行政内部による評価検証 (1次評価)

- ・ 村営住宅の管理戸数については、当初目標どおり96戸を確保しており、計画に沿った着実な維持管理が行われた。(令和4年度中に84戸から特殊住宅4戸及び農業者住宅8戸加えた96戸を確保)

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証 (2次評価)

- ・ 委員からは、村営住宅の整備や入居条件に関して、離島特有の建設コストの高さや所得連動制による家賃負担への懸念が示された。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・ 村営住宅については、住宅実施計画を策定し、新たな住宅供給のあり方を検討する。
- ・ 住宅建設コストの離島格差是正に向け、匡・県への要望活動を継続し、離島特性を踏まえた支援制度の創設を働きかける。
- ・ 今後も住宅環境整備と生活インフラの維持管理を一体的に進め、定住促進と地域活性化につなげていく。

令和5年度実績

補助資料

基本目標2	
戻りたい・住みたい・応援したいと感じさせる「島の魅力」の開拓	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	(1) 移住・定住に向けた取組みの推進
具体的な取組み	① 移住に向けた情報発信・体験居住の推進 ② 移住・定住のための住宅等の整備
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
① 移住に向けた情報発信・体験居住の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住情報サイト立ち上げは未実施。</li> <li>・沖縄県内9離島町村による「沖縄県離島町村職員採用共同試験」の参画継続済み。</li> <li>・定住に向けたオンラインでの相談サポート等は未実施。</li> <li>・地域おこし協力隊の受け入れ、活動支援は未実施。</li> <li>・体験移住のしくみの検討は未実施。</li> </ul>
② 移住・定住のための住宅等の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家利活用方策の検討は未実施。</li> <li>・新たな住戸の確保に向けては、沖縄振興特別推進交付金を活用し、池之沢地区において4戸の移住定住促進住宅整備に着手済み。</li> <li>・旧空港跡地における宅地分譲は未実施。</li> <li>・借り上げによる村営住宅の確保や家賃補助等の検討は未実施。</li> <li>・ワーケーションの促進に資する環境整備は未実施。</li> </ul>

令和5年度実績

本資料

基本目標2

戻りたい・住みたい・応援したいと感じさせる「島の魅力」の開拓

基本方向・具体的な取組み

基本方向	(2)安心と安らぎに満ちた地域社会づくり	評価基準 A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている
具体的な取組み	①地域医療の充実及び保健サービスの提供強化 ②地域住民による各種交流機会等の充実	

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
専門病院受診渡航費助成事業	目標		-	-	-	-	継続
	実績	実施	実施				
	達成度	-	100.0%				
専門医療医師派遣事業	目標		-	-	-	-	継続
	実績	実施	実施				
	達成度	-	100.0%				

行政内部による評価検証（1次評価）

・専門病院受診渡航費助成事業、専門医療医師派遣事業はともに毎年継続実施。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証（2次評価）

・専門病院受診渡航費助成事業および専門医療医師派遣事業はいずれも毎年継続実施されており、地域住民の医療アクセスの確保に寄与している。  
・総じて、持続可能な地域社会の形成に向けた取組みが概ね計画通りに進展している。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

・専門医療機関との連携を継続し、住民が安心して受診できる支援体制を維持する。

令和5年度実績

補助資料

基本目標2	
戻りたい・住みたい・応援したいと感じさせる「島の魅力」の開拓	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	(2)安心と安らぎに満ちた地域社会づくり
具体的な取組み	①地域医療の充実及び保健サービスの提供強化 ②地域住民による各種交流機会等の充実
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
①地域医療の充実及び保健サービスの提供強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療体制については、医師2名(歯科医師1名、診療医1名)や保健師等2名の確保、離島巡回診療による眼科巡回(2回/41名)、耳鼻科巡回(2回/36名)を継続実施済み。</li> <li>・医療従事者の住環境の整備については、へき地診療所施設整備事業の一環として、医療従事者宿舍の整備に向けた設計業務に着手した。</li> <li>・高度情報通信基盤を活かした高次医療の確保について関係機関との調整は未実施。</li> <li>・沖縄本島の関係機関との連携を図り、個別栄養相談(2回/14名)、個別栄養相談、特定保健指導(3回/46名)、アルコール相談(4回/16名)、カウンセリング(5回/18名)、個別運動指導(2回/14名)など各種健康診査、健康相談、健康教育、訪問指導等を実施済み。</li> <li>・沖縄振興特別推進交付金を活用し、関係機関との連携による65歳以上のがん検診、住民検診にて大腸がん検診、40歳以上の胃がん検診を目的に専門病院受診渡航費助成事業、専門医療医師派遣事業を実施済み。</li> </ul>
②地域住民による各種交流機会等の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住者等が地域に溶け込み、地域の一員として馴染んでもらうための取組として、職域球技大会、豊年祭、宇对抗陸上競技大会等の各種地域行事への参加を促す取組を実施済み。</li> <li>・道路美化ボランティア活動の促進に向けた働きかけとして、年4回実施されている各字での清掃活動にあわせて、その都度ゴミ袋の配布支援を実施済み。</li> </ul>

## 基本目標3

---

### 若い世代の希望の実現に向けた 「結婚・出産・子育て支援」の開拓

基本方向（1） 妊娠・出産・育児に関する支援

基本方向（2） 生きる力を育む教育環境の整備

令和5年度実績

本資料

基本目標3

若い世代の希望の実現に向けた「結婚・出産・子育て支援」の開拓

基本方向・具体的な取組み

基本方向	(1)妊娠・出産・育児に関する支援	評価基準
具体的な取組み	①出会いから結婚・出産・育児までを支援する仕組みの実施 ②子育て期の経済的な負担軽減 ③多様な保育等の受け皿整備	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
幼稚園3年保育	目標		-	-	-	-	継続
	実績	未実施	実施				
	達成度	-	100.0%				

行政内部による評価検証（1次評価）

- ・幼稚園3年保育は毎年継続実施。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証（2次評価）

- ・子育て支援策としての幼稚園3年保育は継続して実施されており、安定した保育環境の確保が図られている。
- ・総じて、出産・育児期の経済的負担軽減や保育環境整備の取組みが概ね計画通り進捗しており、若い世代の定住促進に寄与していると評価できる。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

- ・子育て世帯の経済的負担軽減や幼稚園3年保育の継続実施を通じ、子育て世帯が安心して暮らせる環境を維持し、出生・定住促進につなげる。

令和5年度実績

補助資料

基本目標3	
若い世代の希望の実現に向けた「結婚・出産・子育て支援」の開拓	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	(1) 妊娠・出産・育児に関する支援
具体的な取組み	① 出会いから結婚・出産・育児までを支援する仕組みの実施 ② 子育て期の経済的な負担軽減 ③ 多様な保育等の受け皿整備
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
① 出会いから結婚・出産・育児までを支援する仕組みの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>各団体等が主催する婚活活動への支援(婚活イベントを行っている県内NPO等に関する情報提供等)は未実施。</li> <li>教育委員会より活動支援費を支給することで青年会活動の活性化を図った。</li> <li>こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸12回の訪問)を実施済み。</li> <li>助産師外来を年10回、妊婦検診及びベビーマッサージ等の支援を継続実施済み。</li> <li>妊婦教室の継続は対象者なし。</li> <li>妊産婦渡航費助成(12名)、不妊治療渡航費助成(1名)の継続的な経済的支援を実施済み。</li> </ul>
② 子育て期の経済的な負担軽減	<ul style="list-style-type: none"> <li>出産祝い金12名の支給継続実施済み。</li> <li>放課後児童健全育成事業の無償化(57名の利用申込み、年間利用者数のべ3,229名)の継続済み。</li> <li>子ども医療費助成による中学生以下の医療費無料(195名)の継続的な経済的支援を実施済み。</li> </ul>
③ 多様な保育等の受け皿整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園3年保育の実施開始済み。</li> <li>通常保育として1歳3ヶ月～2歳児の受入れや、里帰り出産等で島内外へ中・長期滞在する間の保育所利用の支援を行い保育サービスの推進を図ったが、0歳児保育の検討は未実施。</li> <li>預かり保育の実施及び保育料27名の無料化継続実施済み。</li> <li>ファミリーサポートセンターの周知、活用促進するも利用実績なし。</li> </ul>

令和5年度実績

本資料

基本目標3

若い世代の希望の実現に向けた「結婚・出産・子育て支援」の開拓

基本方向・具体的な取組み

基本方向	(2) 生きる力を育む教育環境の整備	評価基準
具体的な取組み	① 村ぐるみによる教育力の向上 ② 15の春を支える取組みの充実	A … 計画を上回っている B … ほぼ計画通りに進んでいる C … 遅れている

目標指標

指標	区分	現状値(R4)	R5	R6	R7	R8	R9
学習支援センターにおける受講料無料化	目標		-	-	-	-	継続
	実績	未実施	実施				
	達成度	-	100.0%				
離島高校生修学支援事業	目標		-	-	-	-	継続
	実績	未実施	実施				
	達成度	-	100.0%				
高校受験に対する学習支援の無料化	目標		-	-	-	-	継続
	実績	未実施	実施				
	達成度	-	100.0%				

行政内部による評価検証（1次評価）

・学習支援センターにおける受講料無料化、離島高校生修学支援事業、高校受験に対する学習支援の無料化ともには毎年継続実施。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会による評価検証（2次評価）

・学習支援センターの受講料無償化、離島高校生修学支援事業、高校受験対策の学習支援はいずれも継続して実施されており、教育機会の平等確保に寄与している。  
・幼小中一貫した支援として、給食の牛乳無償化や修学旅行費補助など、家庭の経済的負担軽減に向けた取組みが着実に進められている。  
・総じて、教育支援の継続実施により、若い世代の学習意欲向上と将来の地域貢献につながる基盤づくりが概ね計画通り進んでいる。

総合評価

B … ほぼ計画通りに進んでいる

協議会の意見・提案等に対する今後の対応策など

・既存の学習支援、修学支援事業を継続しつつ、支援内容の質的向上を図る。  
・保護者、地域と連携し、経済的支援と精神的支援の両面から、子どもたちが安心して学べる教育環境を継続的に整備する。

令和5年度実績

補助資料

基本目標3	
若い世代の希望の実現に向けた「結婚・出産・子育て支援」の開拓	
基本方向・具体的な取組み	
基本方向	(2)生きる力を育む教育環境の整備
具体的な取組み	①村ぐるみによる教育力の向上 ②15の春を支える取組みの充実
評価検証	
具体的な取組み	行政内部による評価検証
①村ぐるみによる教育力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼小中の給食の牛乳費無料延べ5,080名の継続実施済み。</li> <li>・支援が必要な家庭への新入学学用品費及び就学援助費18名の支給継続実施済み。</li> <li>・育英会や各種検定料に対する支援を行うなど、子ども達の学習支援に取り組んだ。</li> <li>・学習支援センターの継続実施等により家庭における教育力の向上を図った。</li> <li>・中学生1年生20名を対象に八丈島交流を実施した。</li> <li>・小中学生修学旅行費25名の補助継続実施済み。</li> <li>・沖縄振興特別推進交付金を活用し、部活動やスポーツクラブが大会への参加の渡航費の負担軽減を目的として人材育成派遣事業を実施済み。</li> </ul>
②15の春を支える取組みの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学3年生の高校受験に対する学習支援(学習支援センターの受講料の無料化)を実施済み。</li> <li>・15の春事業(村出身高校生、大学生同士の交流機会提供)を実施済み。</li> <li>・国、県、村による離島高校生35名の修学支援継続実施済み。</li> <li>・「沖縄県立離島児童、生徒支援センター(群星寮)」の15名の活用。</li> <li>・村出身高校生、大学生支援に向けた育英会(貸与給与)制度の3名の活用</li> <li>・ふるさと納税の活用による支援資金の造成は未実施。</li> </ul>